



よ～考えられ。 プラスチックごみとの付き合い方

受講案内

昨年は海洋のプラスチックの問題が大きく取り上げられました。プラスチックごみは焼却すべきか、分別して資源化すべきかについて、これまでに市町村では多くの議論がされてきました。そこで、最近のプラスチックごみの状況や処理・資源化技術の動向などを踏まえて、プラスチックごみとどのように向き合うべきかについて議論します。

日 時 2020年6月7日(日) 受付9:30～
 会 場 岡山大学 環境理工学部棟1階101講義室(岡山市北区津島中3-1-1)
 対 象 中学生・高校生・大学生、および一般の方
 定 員 30人
 受 講 料 無料



No.	講義時間	タイトル	講師
	10:00 - 10:10	低炭素・廃棄物循環研究センター長からのごあいさつ	教授(センター長) 舟橋 弘晃
①	10:10 - 11:40	プラスチックごみは資源かやっかいものか？ どのように管理してゆくべきか？	教授(副センター長) 藤原 健史
②	12:50 - 14:20	プラスチックごみに対する市民の3Rs	准教授 松井 康弘
③	14:30 - 16:00	プラスチックごみの処理・資源化技術について	教授 川本 克也
④	16:00 - 16:50	質疑応答と総合討論	講師 全員

●申込み方法

受付期間 : 2020年4月21日(火)～5月14日(木)
 申込方法 : 岡山大学公開講座の案内ページ(右記のQRコード、<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koukaikouza.html>)からWeb申込み、それができない場合は、下記受講申込書の郵送または持参 ※お電話での予約、申込みは出来ません。 岡山大学 公開講座

ト 郵送…返信用封筒: 84円切手を貼り、返信宛先を明記したものを同封のこと(消印有効)
 ト 持参…9時～12時, 13時～17時の間にお越しください。(土・日・祝を除く)

申込先及び
 問合わせ先 : 岡山大学自然系研究科等総務課総務グループ(工学部1号館1階)
 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
 TEL: 086-251-8811 e-mail: kikaku@adm.okayama-u.ac.jp

その他 : 現時点では開講を予定しておりますが、昨今の新型コロナウイルス感染症の国内での発生状況等を踏まえ、今後中止になる可能性もありますので、最新の情報はHP(上記「申込方法」記載のHP)を必ずご確認ください。



き り と り せ ん

令和2年度 岡山大学大学院環境生命科学研究科附属低炭素・廃棄物循環研究センター公開講座
 よ～考えられ。プラスチックごみとの付き合い方 受講申込書

受講番号	氏名 フリガナ	性別	年齢	職業/学校名・学年	備考		
		男・女	歳		※修了証書 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	※駐車券 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	
現住所	郵便番号 〒	電話番号 ☎:			メールアドレス ✉:	※事前準備を要しますので、希望する方は、原則出席願います。	

(注) 太枠の中のみ記入してください。(職業欄は、差し支えなければ記入してください。)
 申込書はお一人につき一枚必要です。申込者が複数の場合は、コピーしてご使用ください。
 ご記入いただきました個人情報につきましては、本講座の受講管理以外に使用することはありません。



岡山駅からのご案内

- JR岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル22番のりばから岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車、「津島東三丁目」で下車（バス所要時間約15分）
※お帰りは、「岡大東門」から岡電バス【47】系統「岡山西口」行きに乗車（バス所要時間約10分）
- JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル7番のりばから岡電バス【16】系統「津高台団地・半田山ハイツ」行き、【26】系統「岡山医療センター国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、【86】系統「運転免許センター」行き
のいずれかに乗車、「岡山大学筋」で下車、徒歩約15分（バス所要時間約10分）
- JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル13番のりばから岡電バス【17】系統「御野校前・妙善寺」行き、【67】系統「榊原病院前・妙善寺」行き
のいずれかに乗車、「岡大東門」又は「岡大西門」で下車（バス所要時間約30分）
- 岡山駅運動公園口（西口）広場2Fタクシー乗り場から約7分
- JR津山線「法界院駅」で下車、徒歩約10分

